

令和2年度 課の事業一覧

組織名	交通局 総務経営課・営業推進課		重点項目	公共交通ネットワークの維持(市営路線バスの維持)						
課長名	甲山 乙也・本村 浩幸	コスト	事業費	令和2年度当初予算額(A)	2,241,620 千円	人件費	目安の金額	課長	-	人
				令和元年度当初予算額(B)	2,663,830 千円		-	係長	-	人
				増減額(A-B)	-422,210 千円		千円	職員	-	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				第2次北九州市営バス事業経営計画	<p>○取組期間 平成28年度から令和2年度までの5カ年</p> <p>○取組方針 (1)安全・安心な運行の確保 (2)地域社会への貢献 (3)収入の確保 (4)路線の再編 (5)人材の確保 (6)業務の改善</p> <p>○取組目標 安全・安心な運行を確保し、利用者サービスの向上に努め、職員一丸となって利用促進等に取り組み、収支均衡を維持する。</p> <p>○評価・検証 取組開始3年後に、期間中の取組内容及び結果の評価・検証を行う。運用に当たっては、社会経済情勢の変動等に対応して、随時必要な見直しを行う。</p>	<p>○第3次北九州市営バス事業経営計画の策定 ①令和元年度の「北九州市営バス事業あり方検討会議」の検討内容を踏まえ、令和3年度から5ヶ年の事業経営計画を策定する。</p> <p>○安全・安心な運行の確保 ① バスロケーションシステムの導入 ・バスの現在地情報を利用客に提供するバスロケーションシステムを導入。</p> <p>○収入の確保 ① 受託事業の強化 ・企業の従業員送迎等の新規受託事業の受注。 ② 新規路線の開設 ・北九州空港路線の新設。</p> <p>○人材の確保 ① 普通二種免許運転者の採用 ・運転者不足解消のため、普通二種免許で運転可能な小型バス車両(10人乗り)を導入し、新たに大型免許が不要な採用区分を設けて、運転者の確保を進める。</p> <p>○経営改善の推進 ① 小型バス車両(10人乗り)の導入 ・乗客が少ない路線、時間帯への小型車両導入による燃料費等の削減。 ② 休日ダイヤの見直し ・休日の特に乗車率が低い時間帯のダイヤの見直しにより、さらに経済性を高めるとともに運転者不足へ対応する。 ③ バス路線の見直し ・路線維持経費が厳しい経営状況の要因になっている赤字路線のうち、通学支援などを除いた、市民に影響が少ない路線の見直しを行う。 ④ ICバスカード回数乗車券のプレミア率(割引率)の見直し ・収入の確保を図るため、プレミア率の見直しを行う。</p>	2,663,830	2,241,620	-422,210